

My Story

楽団員
連載

広響楽団員が音楽や広響との出会いを語ります。

皆さんこんにちは！いつも広響に温かいご支援をありがとうございます。

広響に入団して15年が経ちました。その前は東京のオーケストラ（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団）に20年間在籍していたので、現在はオーケストラ生活35年目になります。中学の吹奏楽部で始めた打楽器が、自分の人生において、こんな長い付き合いになるとは思いませんでした。

音楽大学を受験する事を決めたのは高校3年の春。ちょうどその時にプロのオーケストラ（指揮は小泉和裕氏、新日本フィルハーモニー交響楽団）が私の故郷、茨城県日立市に来られました。当日、会場でのゲネプロをティンパニ奏者の後ろで見学出来ることになり、それはとても刺激的な時間でした。音楽、楽器を通して様々な人達との出会いや貴重な経験は、楽器の技術はもちろん、私自身の人間形成に大きな影響があったのは言うまでもありません。全ての出会いに心から感謝です！

広響に入団して最初の定期のプログラムはシューベルトの交響曲第8番『グレート』でした。この曲はなんと、高校生の時にティンパニ奏者の後ろでゲネプロを聴かせて頂いた曲だったので。不思議な巡り合わせを感じながら、広島に移動してまだ3日目、慣れない環境でドキドキしながらハーサルしていたことを思い出します。演奏が終わった時のお客様からの温かい拍手も本当に嬉しかったです。

15年という時間とともに、広響は秋山先生、下野音楽総監督の下、確実に成長してきたと思います。そしてこれからも益々成長していくことでしょう。将来、広島に音楽専用のコンサートホールが誕生することを願いつつ、広響が広島の文化の中心的な役割を果たしながら、益々皆様から愛されるオーケストラになる様に、これからも精進していきたいと思います。今後とも引き続き温かいご支援、ご指導をよろしくお願い致します。

いつも広響を応援していただき、ありがとうございます。この春で、広響に入団して16年が経ちました。私の音楽との出会いは、ピアノ教師をしていた母が私を膝の上に乗せて、童謡などをピアノを弾きながら歌ってくれたところからでした。ピアノを一本指で鳴らしながら「この曲を歌って！」とリクエストしていたそうです。そのままピアノのレッスンを受け始めましたが、中学に入って、地元にチェロの先生がおられることを知った母から「チェロのほうが、オーケストラや室内楽が楽しめていいんじゃない？」と勧められ、チェロに転向しました。

高校生である先生に出会い「本格的に音楽を学んでいきたい」という気持ちになり、大学へ。それまで経験がなかった室内楽やオーケストラは、苦労もしましたが、楽しく、「オーケストラ奏者になりたい」と思い始めました。

しかし自分の技術不足を感じ、ドイツに留学。オーケストラでエキストラや研修生などの経験も得ながら、約6年間過ごしました。ドイツでオーケストラのオーディションを受けた数は恐らく20以上。日本でも受けてみようと、受けたのが広響のオーディションでした。広島は都会でありながら緑が多く、人も温かく、市電が走っていたりと、ドイツで住んだミンヘンやヴュルツブルクなどの街並に似ており、すぐに住み慣れました。入団6年目頃に、両親を立て続けに亡くしたのですが、その時心の支えになったのはやはり「私には音楽がある」ということ、そしてこの広響メンバーの皆さんとの存在でした。

コロナ禍になり、演奏会を開くこともままならない時期が続き、私たち団員も、今まで経験したことのない焦燥感や無力感に苛まれました。しかし再開した時に、改めて音楽をやっていて良かった、と皆様の拍手がこれまで以上に心に沁みました。コロナ禍の影響で演奏会に来られなくなってしまった方もおられることでしおけれども、私達は皆様のために演奏を続けてまいります。どうかお元気でまた会場でお会いできればと思います。団員一同お待ちしております。



ティンパニ & 打楽器奏者
てる ぬま しげる
照沼 滋



チェロ奏者
いわ はし あや
岩橋 紗

TREND HIROKYO

公益社団法人 広島交響楽協会

T730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp

トレンド広響
No.105
2021年夏号



“祈り、

2021「平和のタベ」コンサートに込める祈り

2021年度シーズンの開幕となった「第410回定期演奏会」は、当初「第400回記念定期」で予定していた広響3指揮者によるガラコンサートを引き継いだプログラムをお届けしました。コロナ禍でクリスティアン・アルミンクの来日は残念ながら叶いませんでしたが、下野竜也、秋山和慶、両マエストロの共演が実現しました。久しぶりに満席に近いお客様にお越しいただき、楽団員の衣装もカラードレスで彩を添え、お祝いムードが溢れました。途中、リモート中継で会場のスクリーンに映し出されたアルミンクがメッセージを寄せたり、アンコールの「凱旋進行曲」では曲の途中で下野から秋山にタクトをリレーする場面もあり会場は温かい雰囲気を共有しました。

その後広島県の「新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策」を受け、5月16日の「音楽の花束～広響名曲コンサート（春）」は残念ながら延期となりましたが、その他の公演は入場者数の制限を設けるなどの対策を講じた上で開催することができました。6月11日に開催した「第412回定期演奏会」では入国制限が継続している中、関係各所のご尽力により予定通り広響ミュージック・パートナーのフォルクハルト・シュトイデの来日が叶い、改めて共に音楽を作る喜びを感じました。

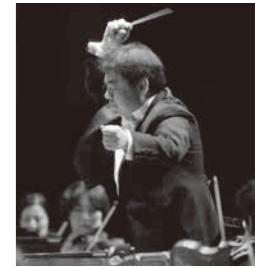
広島全体が平和の祈りに包まれる8月6日。今年も前日5日の夜に「平和のタベ」コンサートを開催します。2021年度のテーマでもある「祈り」を込めた演奏で会場のお客様と共に平和を願う時間を共有します。

2021「平和のタベ」コンサートに寄せて ～祈り～

広島交響楽団 音楽総監督
下野竜也

「平和のタベ」コンサートの指揮は、まだ広響音楽総監督に就任する遙か前に1度あり、就任して3度目、合わせて4度目になる。

当団にとってとても大切なコンサート。選曲は？色々な考え方があって良いと思う。昨年は



下野竜也

2021「平和のタベ」コンサート

2021.8.5(木) 18:45開演(17:45開場)

[会場]広島文化学園HBGホール

指揮:下野竜也

[曲目]ゼレキン（下野竜也編曲）／「ミゼレーレ」ハ短調より（管弦楽版）
ペートーヴェン／葬送行進曲（交響曲第3番「英雄」より第2楽章）
リヒャルト・シュトラウス／メタモルフォーゼン（23独奏弦楽器のための習作）
J.S.バッハ（レーガー編曲）／コラール前奏曲「おお人よ、汝の罪の大いなるを嘆け」
ブリテン／シンフォニア・ダ・レクイエム
[チケット料金]S席:5,000円 A席:4,000円 (学生:2,000円)
[問合せ]広響事務局 TEL:082-532-3080

中期定期会員募集中！(受付期間2021年4月19日～9月10日)

9月から11月までの定期演奏会全3回
公演を、座席指定でお得に鑑賞いただ
ける中期定期会員を募集しております。

9/11 15:00 第414回定期演奏会

10/15 18:45 第415回定期演奏会

11/ 5 18:45 第416回定期演奏会

料金(3回)

S席 12,800円 A席 11,900円 B席 10,800円

お申し込みは広響事務局 082-532-3080までお電話ください。



第414回定期演奏会
指揮:鈴木秀美



第415回定期演奏会
指揮:クリスティアン・アルミンク



第416回定期演奏会
指揮:下野竜也



ピアノ:クリスティアン・アルミンク



チェロ:伊東裕



「第51回 ENEOS音楽賞 洋楽部門 奨励賞」受賞決定

この度、広島交響楽団の「第51回 ENEOS音楽賞 洋楽部門 奨励賞」の受賞が決定しました。

同章はENEOSホールディングス株式会社が1971年に創設した音楽賞で、今回が51回目の表彰となります。

これまで当楽団を支えてくださった皆様に心から感謝申し上げますとともに、今回の受賞を励みに、さらなる飛躍を目指してまいりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

広響コンポーザー・イン・レジデンスの細川俊夫が「2021ゲーテ・メダル」を受賞

広響コンポーザー・イン・レジデンスの細川俊夫が、この度ドイツの国家勲章に値する「2021ゲーテ・メダル」を受賞致しました。ゲーテ・メダルは1955年に設立されたドイツ連邦共和国による表彰で、国際交流に多大な貢献を行った方に贈られる誉めです。

7月22日(祝)に延期開催する「ディスカバリー・シリーズ Hosokawa×Beethoven 8」では細川俊夫の「ホルン協奏曲一開花の時」を下野竜也指揮、ソリストには世界的に活躍するホルン奏者の福川伸陽氏を迎えてお送りします。

音楽の芽 プロジェクト オーケストラの日 「ふるさとシンフォニー」 を開催しました

広島交響楽団では、「音楽の芽プロジェクト」として、子供たちや地域の皆様に生の演奏をお届けする社会貢献活動を実施しています。3月31日(ミニいちはん、ミニにいひ)の「オーケストラの日」にちなんだ広響音楽監督・下野竜也指揮によるオーケストラ

選考理由

広島交響楽団の近年の進歩は目覚ましい。2017年以降、新設した「音楽総監督」に下野竜也を迎えた。秋山和慶体制で培ったアンサンブル能力をさらに向上させた。また「ディスカバリー・シリーズ」も継承・発展させ、演奏機会の希少な作品をトークを交えて紹介、聴衆の関心領域は格段に拡がっている。加えて同年より実施した「Music for Peace プロジェクト」を特筆したい。マルタ・アルゲリッチを筆頭に世界的アーティストが演奏会および講習会に参加し、2019年には楽団のワルシャワ公演が実現。原子爆弾被爆75年の2020年には、コロナ禍に直面しつつも被爆ピアノを用いた藤倉大の新作協奏曲「Akiko's Piano」の世界初演を敢行した。地域に、そして世界に密着しながら音楽性を高めてゆく姿勢を支持し、奨励賞を贈る。

(音楽賞洋楽部門選考委員会)

Concert Guide

広島交響楽団 ディスカバリー・シリーズ ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ

Hosokawa×Beethoven 8 (延期公演)

チケット
好評販売中

指揮:下野竜也 ホルン:福川伸陽

2021.7/22(木・祝)

15:00開演(14:00開場)

[会場]JMSアステールプラザ大ホール

[曲目]

ベートーヴェン/劇音楽「アテネの廃墟」

作品113序曲

細川俊夫/ホルン協奏曲一開花の時—

ベートーヴェン/交響曲第8番へ長調作品93

[お問い合わせ]広響事務局 TEL:082-532-3080



©Naoya Yamaguchi

福川伸陽

のコンサート「ふるさとシンフォニー」を3月30日に呉市立蒲刈中学校で開催しました。

昨年、蒲刈小中学校と統合されて閉校となる下蒲刈小中学校での開催を予定し閉校式と併せて最後にオーケストラによる校歌の演奏をプレゼントする予定でしたが、新型コロナの影響で中止となりました。一年越しで統合先の蒲刈の中学校で開催し、閉校になった下蒲刈小中学校の校歌も含めたメドレーを演奏しました。

演奏会ではその他にエルガーのエグニマ変奏曲やチャイコフスキーの交響曲第5番より4楽章など全6曲を下野のトークも交えてお届けし、児童生徒の皆さんも集中して聴いてくださいました。



広響では今後も「音楽の芽プロジェクト」として、学校や普段オーケストラを聴くことが難しい地域にも積極的に出かけ、地域音楽文化振興を目的とした社会貢献事業に取り組んでまいります。より多くの皆様のもとへ音楽を届けるため、活動をご支援いただけます。

「平和のタベコンサート」CDを広島市内公立小・中学校等に寄贈

4月16日、音楽総監督の下野竜也と松井一実市長を訪問し、昨年8月6日開催の2020「平和のタベコンサート」を収録したCD、「藤倉大 Akiko's Pino」を広島市内の公立小・中学校等、205校に寄贈したことを報告しました。

下野は「当初予定していた内容を大幅に変更し

たが、コロナ禍の中コンサートを開催させていただいたことに感謝します。広響の思いを込めた演奏を多くの子供たちには是非聴いてほしい。」とし、松井市長からは「次世代に被爆体験を引き継ぐための素晴らしい取り組み。有効活用したい。」と述べられました。



広島東ロータリークラブ様 からのご寄付お礼

この度広島東ロータリークラブ様より広響へ100万円のご寄付をいただきました。

4月7日の広島東ロータリークラブ様の例会において楽団員による弦楽四重奏を演奏させていただいたあと、贈呈式が行われました。

贈呈式では喜瀬会長様より広島交響楽協会 東谷理事長へ目録が手渡され、東谷理事長からは「コロナの影響で前代未聞の苦境となる中、多額のご寄付を頂戴し、まさに千天の慈雨ともいえる大きな支えとなりました。今後も予断を許さない状況ですが、前向きに国際平和文化都市ヒロシマの発展に寄与していきたい。」とお礼のご挨拶を申し上げました。この度は誠にありがとうございました。



「PASPYで広電電車・広電バスに乗って広響の音楽に出会おう!」 キャンペーンのご案内

広島電鉄では交通系ICカード「PASPY」を使って広電電車、または広電バスをご利用いただいた方を対象に、抽選で広島交響楽団コンサートのペアチケットやサイン入りCDなどが当たるキャンペーンを実施中です。キャンペーンは年間を通じて4回実施、うち第1期は終了いたしました。残り3期、広電Webページの応募フォームより、奮ってご応募ください。

応募期間

第2期▶ 5月17日～8月 8日

第3期▶ 8月 9日～10月31日

第4期▶ 11月 1日～1月30日



チケット
好評販売中

QRコード

応募方法
キャンペーンサイトの応募フォームよりお申込みいただけます。詳しくは広島電鉄キャンペーンサイトをご覧ください。

お問い合わせ 広電電車バスステレホンセンター
TEL:0570-550700(平日9:00～17:45)

Concert Information

オペラ「ドン・ジョヴァンニ」

台本/レダ・ポンテ 作曲/W.A.モーツアルト
全2幕/イタリア語上演(字幕付)

社会に反旗を翻し、自由と平等を求めて、すべての女性を愛する男ドン・ジョヴァンニ…現代にも繋がる人間のリアルな感情を、劇作家ダ・ポンテと作曲家モーツアルトの天才コンビが見事に描き出す。人々を魅了してやまないドン・ジョヴァンニの魅力を、モーツアルトの極上の音楽とともにお楽しみください。

2021.8/21(土)・8/22(日)

14:00開演(13:00開場)

[会場]JMSアステールプラザ 大ホール

芸術監督・演出:岩田達宗

指揮:川瀬賢太郎

管弦楽:広島交響楽団

合唱:ひろしまオペラ・ネッサンス合唱団

[曲目]モーツアルト/歌劇「ドン・ジョヴァンニ」

[チケット料金]全席指定(税込)
SS席:8,000円 S席:6,500円 A席:5,000円
B席:3,500円 学生券:2,000円(当日のみ)

チケット好評販売中

[問合せ]ひろしまオペラ・音楽推進委員会
TEL:082-244-8000

Energia2021 広響POPS CONCERT

今年は広島交響楽団と、ポップスオーケストラ界のプリンス藤澤ノリマサがタッグを組み、コンサートを華やかに演出します。1曲の中にポップスとオペラの歌唱を融合させた独自の「ポップスオペラ」スタイルで数々の名曲をカバー。その圧巻のパフォーマンスにオーケストラサウンドを重ねた、圧倒的なステージをお楽しみください。

2021.9/25(土)17:00開演(16:00開場)

[会場]広島文化学園HBGホール

指揮・アレンジャー:藤野浩一
ゲストシンガー:藤澤ノリマサ

[チケット料金]全席指定(税込)
S席:5,900円(当日券6,400円)

A席:5,000円(当日券5,500円)

B席:4,000円(当日券4,500円)

*前売券の場合は、当日券はございません。 [お問い合わせ]広響事務局 TEL:082-532-3080



藤澤ノリマサ

アフィニス・セミナー&音楽会 2021Nagaokaの開催について

毎年恒例となる「アフィニス夏の音楽祭」は、公益財団法人アフィニス文化財団が主催する、国内プロオーケストラ・メンバーやのためのセミナー・音楽祭。全国のプロオーケストラからの「参加者」と世界の一流オーケストラなどで活躍している「招聘演奏家」が一堂に集い、「セミナー」「コンサート」「音楽交流プログラム」の3つのプログラムに取り組みます。

2021年は「アフィニス・セミナー&音楽会2021」として、オンラインで世界の演奏家同士を結びつけ



アフィニス・セミナー & 音楽会
2021 Nagaoka

スペシャル
サイトは
コチラ

QRコード

ます。
広響からは弦楽四重奏とクラリネット五重奏のメンバーとして、高和雅、川畠美津代、柳響麗、岩下恵美、永井啓子、染谷春菜、三界達義が参加します。

広響NEWS

広響 コンサートミストレス蔵川瑠美よりメッセージ

●昨年秋以降、出産のためお休みをいたしております。コンサートミストレスの蔵川瑠美ですが、引き続き育児のため1年間休団することとなりました。本人から皆様にメッセージが届いております。

「ご無沙汰しております。この度、男の子を出産致しました。子育ては、精神的にも体力的にも、イメージしていた何倍も大変なんだなあと痛感している日々です。自分の記憶は3歳くらいからやっとおぼろげにあります、それまでは自分もこんな風に育てられていたのかと驚きの連続です。まだ母親業馳け出しがてですが、世の中のお母さん方、本当に尊敬します。また来年皆様にお会いできることを楽しみに、頑張ります。」



広響 客員コンサートマスター 三上 亮 就任ご挨拶

●5月1日付(任期:2021年5月～2022年3月末まで)で
広響 客員コンサートマスターに就任した三上亮より皆様へメッセージです。

「2011年11月ロッセン ゲルゴフ氏指揮でイエルク・デムス氏がソリストのコンサートが、広響との初めての共演だったと記憶しています。当時も大変温かく迎え入れていただきました。この時初対面だったゲルゴフ氏と、その後リハーサル後に2人で厳島神社を訪れるなど印象に残る広島滞在となりました。また、デムス氏とは、その後、広響とは、10年間に数回程度の共演のペースでしたが、2021年度はより多くの音楽を皆さまと共有できる事、とても嬉しいと思います。約一年、あっという間だとは思いますが、改めてよろしくお願いいたします。」



©Daniel Perez